

平成27年度 京都検定ステップアップ講座

岩上力の 『京の知・感・学・敬・清・寂』

～歴史・社寺・信仰・文化・おもてなし・暮らし～

(毎月1回 全12回コース)

〈京都検定 その心と意義〉

日本人の心の故郷といわれ、多くの人々から愛されつづける京都。そんな京都を形成して来た京都びとの発想と感性。それは京都の魅力そのものです。

その延長線上に「京都検定」があります。

京都検定の正式名称は「京都・観光文化検定試験」といい、“観光文化”という文字が、世阿弥の〈秘すれば花〉の如く包み込まれています。観光と言えば、物見遊山と考えられる方もおられるでしょう。しかしここでいう観光は、そうした狭義ではなく、千二百年の長きにわたり、今日まで受け継いできた京都の文化力と京都びとの優しい心ともいうべき〈光〉を観て(理解)いただくことです。

そんな思いを胸に京都を学ぶ第一歩を踏み出していただければ、史跡や社寺の知識のみならず、どんなに時代が変化しても失ってはいけない人と人との温かいふれあいが、心豊かに心優しく暮らすための「京都の智慧」が見えてきます。

京都検定を通して京都を知り、学び、感じて、京都文化の素晴らしさを後世に伝える〈語り部〉としての使命を、私たちは担っているのです。



主催 京都商工会議所

千二百年の長い歴史の中で京都が埋没することなく、今日まで息づいてきたのは、京都びとの智恵であり、その智恵をもって、いつの時代も不死鳥の如く蘇りました。

京都は、大勢の人が集まる都だからこそ、思い違いが起こらないように多くの約束ごとを思考してきました。しかし、今、京都びとも、その形と心を失いつつあります。

その何処かに置き忘れてきた大切な京の真心を呼び戻さなくてはなりません。ここに京都を学ぶ意味と意義があり、京都学の神髄があると確信しています。

この講座では、京都の「歴史・社寺。信仰・文化・祭礼・年中行事・ならわし・おもてなし・京ことば・芸能・伝統工芸品」を通して、「粋」な感性を学び実践し、京都検定の名にふさわしい「品格」を……「心豊かに心優しく暮らせる智恵」を……そして京都の大切な「和の心」を……楽しく学んでいただきます。

* 真の京都通をめざして全講座の受講登録をおすすめします！

* 八割以上の出席者には修了証を贈呈します！

* 京都検定合格者のみならず、真に京都を愛し、京都を学び心得たい人の講座です。

これから京都検定を受験して真の京都通を目指す方も歓迎します。

* 講演形式でなく、京都の語り部を目指して「粋」な感性と温かい心を体得いただきます。

* 平成26年度の京都検定ブラッシュアップ講座を受講いただいていない方にも対応したプログラムです。



◆ 講師 ◆ 岩上 力 氏

(儀式作法研究会 代表・京都検定 講師)

1947年京都・宇治に生まれる。舞台芸術学院を経て劇団「新国劇」に入団。その新国劇時代から礼法の研究に勤しむ。1983年儀式作法研究会を設立。爾来、各方面にて儀式作法教室の講師をつとめるとともに、作法コメンテーターとしてテレビ・ラジオに出演する。現在、NHK 京都文化センター講師を務める。京都検定講師。

主な著書「京の儀式作法入門」「京のあたりまえ」「京の儀式作法書」「京の宝づくし縁起物」「なぜ『招き猫』はネコでなくてはならないのか?」「わが人生廻り舞台」等多数。

プログラムの詳細（各回とも 13:30～16:30 *講義途中に休憩があります）

開催日	テーマ／講座内容
第1回 4月26日(日)	<端午の節供と葵祭を細見する> 平安時代Ⅰ：紫式部が源氏物語を書いたわけは・・・。 京の不思議・・・御池三条という場所があります。
第2回 5月24日(日)	<七夕の節供と祇園祭を細見する> 平安時代Ⅱ：牛若丸・常盤・清盛・後白河法皇・建礼門院。 京の不思議・・・牛若丸と弁慶は五条天神宮で闘いました？
第3回 6月28日(日)	<祇園祭Ⅱと夏越の祓いを細見する> 鎌倉時代：京の町人衆が法華宗を信仰したのは・・・。 京の不思議・・・中京が生まれたのは最近でした。
第4回 7月26日(日)	<土用と八朔と盆行事を細見する> 南北朝時代：この戦いはこうして始まりました。 京の不思議・・・みたらし団子の五個の意味。
第5回 8月30日(日)	<重陽の節供と月見の行事を細見する> 室町時代：今日の京の礎が出来上がりました。 京の不思議・・・暮らしの中の陰と陽。
第6回 9月27日(日)	<時代祭と鞍馬の火祭を細見する> 戦国時代：信長・光秀・秀吉・家康。 京の不思議・・・千年の法灯は消えなかったのでしょうか？
第7回 10月25日(日)	<お火焚き祭と芸能、琳派を細見する> 江戸時代：光秀が蘇る！？ 秀忠・家光・綱吉。 京の不思議・・・京の町中で見られなかった七五三。
第8回 11月29日(日)	<阿国かぶきと歌舞伎と芸を細見する> 江戸時代：遊里の歴史とその姿と形。 京の不思議・・・百人一首は女性の心得ごとでした。
第9回 12月20日(日)	<新春行事と石川五右衛門を細見する> 幕末：薩長同盟はこうして成立しました。 京の不思議・・・白味噌と丸餅のお雑煮は何故？
第10回 平成28年 1月24日(日)	<陰気と鬼を細見する> 明治時代：榎村正直・北垣国道・田辺朔郎・大川米蔵。 京の不思議・・・新京極と寺町通りの坂道。
第11回 平成28年 2月21日(日)	<大石忌と涅槃を細見する> 大正時代：大衆文化が花開きました。 京の不思議・・・難人形にお駕籠が登場するのは何故？
第12回 平成28年 3月27日(日)	<京の春、京の桜を細見する、> 昭和時代：京の作法の復活と伝承。 京の不思議・・・難読地名の生まれたわけは？

※内容は進捗状況により変更する場合がありますのでご了承ください。

- ◆ 会 場 ◆ 京都商工会議所（地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ）
※一部日程は京都新聞文化ホール（地下鉄烏丸線 丸太町駅南側5番出口すぐ）
- ◆ 受講料 ◆ 25,000円（税込・12回分） ※各回申込みの場合 3,000円

お申込み方法

- ①受講料を下記振込口座にお振込み下さい。(振込手数料はご負担下さい)
 ②「受講申込書」に必要事項をご記入の上、「受講申込書」と「振込金領収証のコピー」を一緒に、
 郵送もしくはFAXで下記申込先までお送り下さい。

受講料振込口座 京都銀行 本店営業部 普通預金 4085210 「京都商工会議所」

注意事項

- ◇申込期間は開講日の1週間前までと致しますが、申込期間内にお申込みが定員に達した場合には、
 その時点で締め切りますので、お早めにお申込み下さい。
 ◇受講申込書のご提出と受講料のお振込みをもってお申込み完了となります。

- *「受講証」等は開講日1週間前を目処にお送り致します。
 *受講証発送まで特にこちらからご連絡は差し上げませんのでご了承ください。
 *既納の受講料は講座中止のほかは、理由の如何を問わず返金致しませんのでご了承ください。
 但し、申込時に定員オーバーのためにご受講頂けない方に対しましては、その旨をご連絡の上
 返金致します。
 *原則として本講座のキャンセルは受け付けておりません。
 *都合により、講師、日程、会場、内容の変更がある場合がございます。
 ☆(増補版)「京都・観光文化検定試験公式テキスト」(京都商工会議所編 淡交社出版)を参考教材
 として使用致します。

お申込み・お問合せ先 京都商工会議所 会員部 京都検定講習会 係
 〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル [地下鉄烏丸線「丸太町」6番出口スグ]
 TEL 075-212-6416 FAX 075-222-2612 e-mail:school@kyo.or.jp
<http://www.kyotokentei.ne.jp/>

平成27年度 京都検定ステップアップ講座 岩上力の「京の知・感・学・敬・清・寂」 受講申込書

[氏名]	ふりがな	[受講料振込]
	漢字	
<input type="checkbox"/> 全12回一括お申込み 合計金額25,000円(特別価格) [希望講座] 各回ごとに参加される方はご希望回の□欄にチェックし、合計金額をご記入ください <input type="checkbox"/> 第1回(4/26) <input type="checkbox"/> 第7回(10/25) <input type="checkbox"/> 第2回(5/24) <input type="checkbox"/> 第8回(11/29) ◆1回毎のお申込み <input type="checkbox"/> 第3回(6/28) <input type="checkbox"/> 第9回(12/20) お1人様3,000円 <input type="checkbox"/> 第4回(7/26) <input type="checkbox"/> 第10回(1/24) ※既納の受講料に関しては返金 <input type="checkbox"/> 第5回(8/30) <input type="checkbox"/> 第11回(2/21) 致しませんのでご了承ください。 <input type="checkbox"/> 第6回(9/27) <input type="checkbox"/> 第12回(3/27)		
<input type="checkbox"/> 3,000円×計 _____ 回受講 合計金額 _____ 円		
[現住所(お住まい)] 〒 _____		
TEL _____ FAX _____		
[緊急連絡先](臨時休講・会場変更など緊急の場合、昼間にご連絡致します)		
TEL _____		
※上記電話は、 <input type="checkbox"/> 自宅(携帯電話などを含む) / <input type="checkbox"/> 勤務先 です。		

※本申込書にご記入頂いた個人情報は京都商工会議所の検定、講座実施に必要な業務、各種情報提供の目的にのみ利用します。